



川崎地域連合

UNION-COMMUNITY かわさき

発行 日本労働組合総連合会神奈川県連合会川崎地域連合
川崎市川崎区富士見 2-5-2 TEL044(211)0055 FAX044(233)6942

No.114
2023.1.12

一機関誌一
発行責任者 渡部 堅三
編集責任者 舘 克則



新年のごあいさつ

連合神奈川会長



吉坂 義正

ており、
新しいこ
とに挑戦
するのに
最適な年

新年明けましておめでとうござい
ます。▼日頃の連合運動に対
するご支援に心より御礼申し上
げます。▼新型コロナウイルス感
染症の収束が見通せない中、感染
防止と経済活動の両立に向けて
日々ご尽力されている働く仲間
の皆さまに、心から敬意を表しま
す。▼今年の干支は「癸（みずの
と）卯（う）」年です。卯年は、そ
の跳躍する姿から「飛躍」、「向上」
を象徴するものとして親しまれ

ばに在る存在」として、その位置づ
けを高める連合運動に取り組みま
しょう。▼本年も、一層のご支援を
お願いするとともに、皆様の益々の
ご健勝とご活躍を祈念いたします。



渡部 堅三

重ねて敬
意を表し
ます。▼今
年の干支
は「卯年」
です。兔

川崎地域連合議長

皆さんご安全に！新年あけま
しておめでとうございませう。皆様
方におかれましては、ご家族お揃
いで健やかに新春をお迎えのこ
ととお慶び申し上げます。また、
年末年始も会社業務に精励され
ている仲間の皆さんに深く敬意
を表するところでです。▼新型コ
ロナウイルスの発現から3年、感染
拡大は私たちの命と生活を脅か
し続けています。この間、リモ
トワークの適わない第一線で職
場を守ってきた仲間の皆さんに

は穏やかで温厚な性質であること
から「家内安全」、その跳躍する姿
から「飛躍」、「向上」を象徴するも
のとして親しまれてきました。新
型コロナの一日も早い収束で日常
を取り戻し、卯年の「飛躍・向上」
のごとく景気上昇に繋がり、実り
多き一年になりますことをご祈念
申し上げます。▼今年は春の陣、
統一地方選挙が施行されます。川
崎地域連合の推薦・支持候補者全
員の当選に向けて、組織の総力を
結集しましょう！▼私達を取り巻
く環境は今年も課題山積ではあり
ますが、「働くことを軸とする安心
社会」の実現に向けて、役員一同
全力で取り組んで参りますことを
お誓い申し上げます、新年の挨拶に代
えさせていただきます。

川崎市市長



福田 紀彦

くり」と
して、ア
ジア初と
なる商用
量子コン

あけましておめでとうござい
ます。▼組合員や御家族の皆様
にとりまして、今年一年が明る
い話題にあふれ飛躍する年にな
りますようお願いいたします。
▼昨年は、新型コロナウイルス
感染症への対応や物価高の影響
を受ける市民や事業者の皆様へ
の支援に全力で取り組んでまい
りました。今後も皆様が安全・安
心な生活を送れるよう、引き続
き取組を進めてまいります。▼
さて本年は「力強い産業都市づ

ピュータが本市に設置されたこと
を契機に、産学官の共創拠点「量子
イノベーションパーク」の実現や量
子技術の社会実装に向けた取組を
加速するとともに、臨海部で大規模
な土地利用転換に向けた取組を推
進するなど、産業の活性化や新産業
の創出を図ってまいります。▼ま
た、複雑化・多様化する行政課題を、
地域の実情を踏まえ迅速に解決し
ていくため、指定都市制度に改革を
もたらす「特別市制度」の創設に向
けて取り組んでまいります。▼引き
続き、「SDG.s 未来都市」として
「成長」と「成熟」の調和する「最
幸のまちかわさき」を目指して取
組んでまいりますので、皆様の御
協力をお願いいたします。

川崎労福協会長



村松 秀幸

長期化す
る物価高
の状況を
考慮する
と、今ま

新年あけましておめでとうござ
いませう。▼皆様におかれまし
ては、つつがなく新しい年をお
迎えのこととお慶び申し上げます。
▼さて、長引く新型コロナウイルス
イルス感染症や国際競争等を背
景とした原油高、物価上昇と国
内経済は厳しくなる一方です。
この影響で経済的困窮に陥る
方々は増加傾向にあり、「かなが
わフードバンク」をはじめ支援
団体に助けを求められる方々は高止
まりにあります。このような

以上に支援が必要となっております
です。川崎労福協会は県労福協と連携
し、助け合いの輪をさらに一歩広
げ、寛容な社会の中における助け合
いの取り組みを、より広げていか
なければならぬと決意しておりま
す。引き続き、フードドライブやお
米一合運動をはじめとした運動が
地域の中にも浸透し、より社会全体
で支え合う活動となることを願っ
ております。▼今後も、川崎で働く
仲間と連携し、「助け合い、支え合
い」精神のもと、「福祉はひとつ」の
スローガンを掲げて活動を進める
とともに、会員の皆様をはじめ、ご
家族皆様のご健勝、ご多幸をお祈り
申し上げます、新年のご挨拶とさせてい
ただきます。

SDGs 取り組み



すくらむ21へ支援物資を寄贈
Colors かわさき 2022 展を支援



納米館長 館事務局長

12月8日、川崎地域連合は、昨年に引き続き、川崎市男女共同参画センター（愛称：すくらむ21）の依頼に伴う「困難な状況にある女性への寄付・寄贈」運動を展開しました。各組織から提供された支援物資778点を寄贈すると共に、カンパ金5万円を寄付しました。

11月10～20日に開催された川崎市文化財団主催のColors かわさき 2022 展（障がい者が描くアート作品展）に川崎地域連合は加盟組織に声掛けし、協賛金を募りました（絵画制作指導に関わる画材費に充当）。▼作品出店数、来場者は過去最高になりました。



本会場の様子



巡回展（市民と働く者のフェスタ）

「ワーカーズ アクション 2022」を開催！ 『アンコンシャス・バイアスを知ろう！』 135名が参加し、認識を新たに！

11月18日（金）、労働会館ホールにおいて、「ワーカーズ アクション 2022」を開催しました。▼今回は『アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）を知ろう！』というテーマで、講師に人財開発コンサルタントの清家三佳子氏を講師に迎えてセミナーを行いました。▼アンコンシャス・バイアスとは、『人が無意識に偏見を抱いたり思い込みを持ったりすること。経験をおとして本人が気付かないうちに身に付けたもので、人の行動や意思を決定する際に影響を与えること』とされています。参加者は、組合や職場のリーダーとして、部下の可能性を引き出すために、こういったことを重視すべきか熱心に受講していました。



清家講師

「かながわ生活相談ネット」は日々の暮らしにおいて抱える様々な悩みごとの相談に応じて、問題解決に向けて一歩を踏み出し、勤労者や生活する人々が安心・安全で豊かに暮らせる地域社会の実現に寄与する無料電話相談です。▼連合神奈川、神奈川県労働者福祉協議会、中央労働金庫神奈川県本部、こくみん共済coop 神奈川推進本部が共同運営事業者として、ネットワークをつくり相談窓口を開設するために設立した団体「かながわライフサポートセンター」が運営しています。▼また、組合員専用『介護なんでも無料相談』を加え、相談窓口の充実を図っています。

ライフサポートセンター
はこちらから↓
<http://www.lifesupport-kanagawa.net/>



日常生活を送っていく上で起こるさまざまな悩みや問題。誰かに聞いて欲しい、どこに相談したらいいんだろう・・・解決方法は？そんな時にご相談下さい。私たちがあなたの力になります。ご相談の内容により、専門家の方（弁護士・司法書士・税理士）に取次ぎを行ないます。専門家とのご相談は30分まで無料です。

困ったら一人で悩む前に

なやむ ことなく



0120-786-579

受付日時：月～土 10:00～18:00 日・祝日・年末年始は休業日です

『介護なんでも
無料相談』
介護の悩み
仕事との両立など
教えてください。
あなたの気持ち

WEB相談はこちら

<http://www.lifesupport-kanagawa.net/inquiry/>

